



令和元年6月11日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

6月10日(月)午前7時頃、海上自衛隊第12護衛隊所属「うみぎり」(呉)、第11護衛隊所属「やまぎり」(横須賀)及び第14護衛隊所属「まつゆき」(舞鶴)が、久米島の北西約270kmの海域を南東進する中国海軍ルージュウ級ミサイル駆逐艦1隻及びフユ級高速戦闘支援艦1隻の計2隻を確認した。

また、同日午後9時頃、「まつゆき」及び海上自衛隊第5航空群所属「P-3C」(那覇)が、久米島の北西約350kmの海域を南東進する中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」1隻、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻及びジャンカイⅡ級フリゲート2隻の計4隻を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島の間海域を南下し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

なお、フユ級高速戦闘支援艦は、海上自衛隊として初めて確認したものである。

ルージュウ級ミサイル駆逐艦(116)



フユ級高速戦闘支援艦(965)



クズネツォフ級空母(16)



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(117)



ジャンカイⅡ級フリゲート(576)



ジャンカイⅡ級フリゲート(598)

